

FEALAC(アジア中南米協力フォーラム)とは

(FEALAC: Forum for East Asia – Latin America Cooperation)

1999年に創設。アジアと中南米との交流と協力の強化を目的とするフォーラム。ゴーチョクソン首相(シンガポール)とブレイ大統領(チリ)の提唱で誕生。

●アジアと中南米のユニークな組み合わせ(アジア16、中南米20カ国)

- 中国、韓国、インドネシア、ブラジル、メキシコ、アルゼンチン等有力新興国を含む。
- 日本が唯一のG7メンバー国

●経験の共有と相互利益の増大がFEALACの意義

- 経験の共有～*両地域の経験や優れた点を相互に学び合い、自国の発展に役立てる*
- 相互利益の増大～*交流を通じて貿易、投資、人的交流を拡大し、相互の利益の増大を図る*
- 協力の促進～*気候変動、感染症、経済危機など世界の共通課題の解決のために共に協力する*

●政治・経済・文化を含む包括的な議題設定

- 外相会合を概ね2年に1度開催。
- 外相会合、高級事務レベル(SOM)会合の下に4つの作業部会:
 - ①社会・政治協力と持続可能な開発、
 - ②貿易、投資、観光、中小企業、
 - ③文化、青少年、ジェンダー、スポーツ、
 - ④科学技術、イノベーション、教育

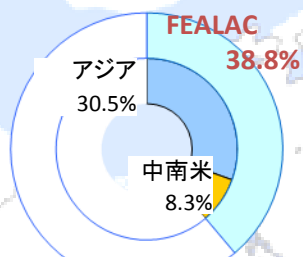


世界の中のFEALAC

☆FEALACは世界の人口、貿易及びGDPの約3割を占める有望な経済圏。

人口 (2014年)

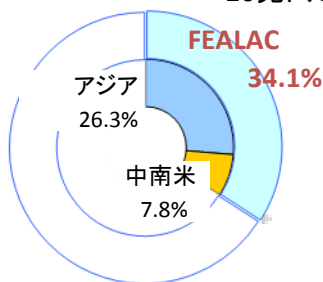
世界の約40%
28億人



(PRB 2014 World Population Data Sheet)

GDP (2014年)

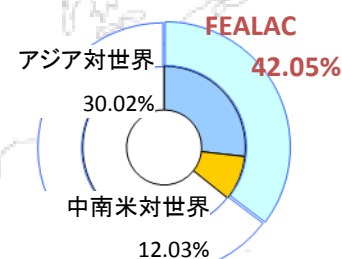
世界の約34.1%
26兆ドル



(世銀The World Bank, GDP Data)

貿易額 (2014年)

世界の約42.05%
12兆ドル

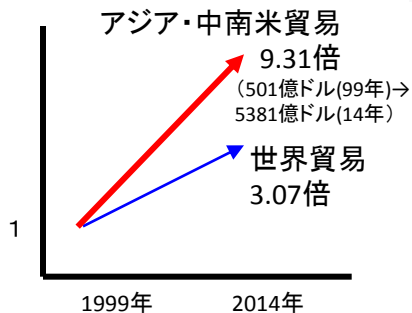


(IMF Direction of Trade Statistics July 2015)

☆アジア・中南米間の貿易は、FEALAC発足後の15年間で約9倍に増加。
しかし、双方にとっての貿易比率はまだ小さく、今後の拡大の余地が大きい。

貿易額の伸び

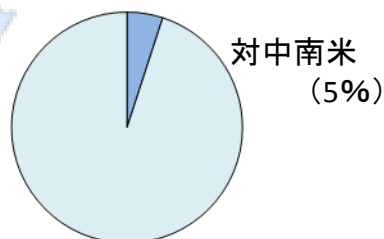
アジア・中南米間の貿易は発足後9倍



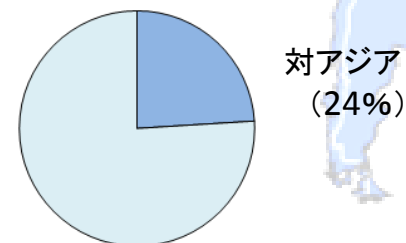
アジア・中南米間の貿易

(貿易額:5381億ドル(2014年))

アジア貿易総額:約11.5兆ドル



中南米の貿易総額:約2.3兆ドル



(IMF Direction of Trade Statistics July 2015)